

Mail (Mac OS X 10.11 El Capitan)

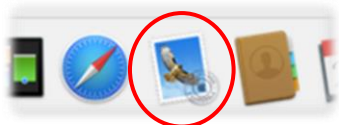
導入工事の際にお渡し致しました「設定情報通知書」をお手元にご準備の上設定を行ってください。

「設定情報通知書」がない場合は、弊社までお問い合わせください。再発行し、ご郵送させていただきます。
お急ぎの場合は、ご契約名義人様の身分証明書（運転免許証等）をご持参の上弊社までご来社願います。

ホームページ：<http://www.tees.ne.jp/>

フリーコール：0120-816-142

1



- Dock（ドック）の【メール】をクリック。

2



- 自動的にメールアカウントのプロバイダを選択する画面が表示されます。

※ 自動的に表示されなかった場合



- 【メール】を選択し、【アカウントを追加】をクリック。

3



- 【その他のメールアカウント…】を選択し、【続ける】をクリック。

メール アカウントを追加

最初に、次の情報を入力してください：

名前： 太郎

メールアドレス： teestaro@tees.jp

パスワード：

キャンセル 戻る **サインイン**

4

- 名前に、メールを送る時の【名前】を入力。
メールを送信した相手にはこの名前で表示されます。
- メールアドレスに【メールアドレス】を入力。
※半角英数
- パスワードに、【メールパスワード】を入力。
※半角英数
- 入力後【サインイン】をクリック。

メールアドレス： teestaro@tees.jp

ユーザ名： 自動

パスワード：

アカウントの種類： IMAP

受信用メールサーバ： mail.example.com

送信用メールサーバ： mail.example.com

アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る **サインイン**

メールアドレス： teestaro@tees.jp

ユーザ名： teestaro

パスワード：

アカウントの種類： POP

受信用メールサーバ： pop.tees.jp

送信用メールサーバ： smtp.tees.jp

アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る **サインイン**

5

- 【アカウント名またはパスワードを確認できません。】というメッセージが表示されます。
- ユーザ名に【メールアカウント】を入力。 ※半角英数
- アカウントの種類で【POP】を選択。
- 受信用メールサーバに【受信(POP)サーバー】を入力。
※半角英数
- 送信用メールサーバに【送信(SMTP)サーバー】を入力。
※半角英数
- 入力後【サインイン】をクリック。

パスワードを"pop.tees.jp"に安全に送信できませんでした

"メール"でパスワードを暗号化してサーバに送信できません。パスワードを暗号化しなくても続けられますが、パスワードを危険にさらす可能性があります。

パスワードを暗号化せずに続けますか？

キャンセル **続ける**

パスワード：

アカウントの種類： POP

受信用メールサーバ： pop.tees.jp

送信用メールサーバ： smtp.tees.jp

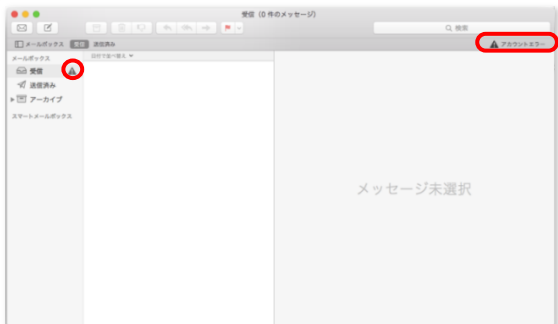
アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る **Next**

6

- エラーが表示されます。
※表示されるまで少し時間がかかります。
- 【続ける】をクリック。
- 【Next】をクリック。

7



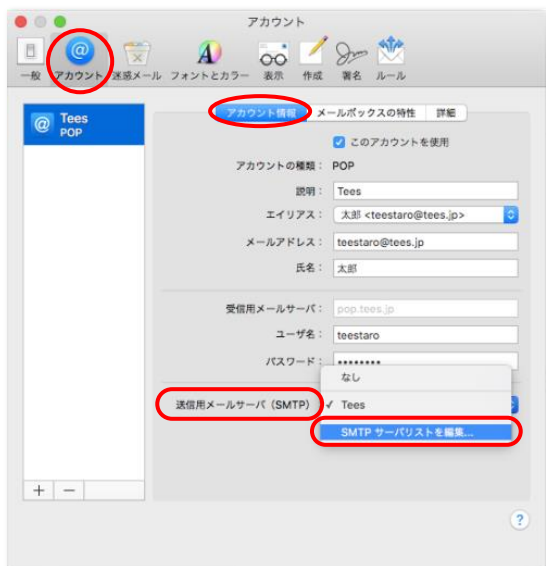
- エラーが出た状態でアカウントが作成されます。
※そのまま **8** へお進みください。

8



- 【メール】を選択し、【環境設定...】をクリック。

9



- 【アカウント】を選択し、【アカウント情報】をクリック。
- 【送信用メールサーバ (SMTP)】を選択し、【SMTP サーバリストを編集...】をクリック。

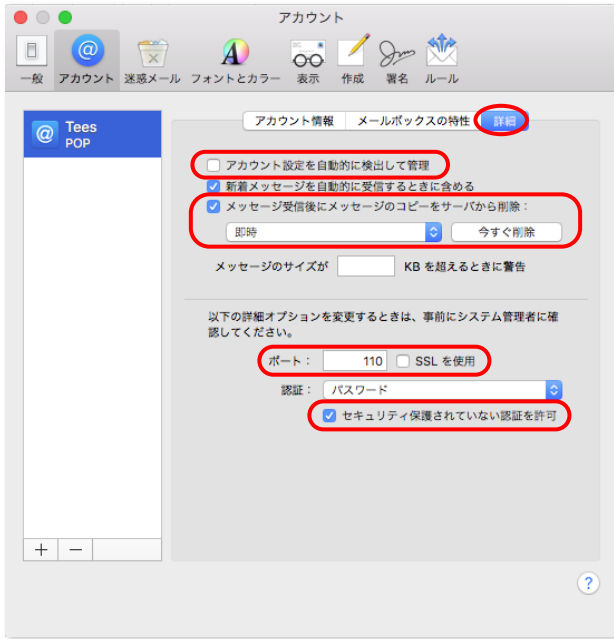
10



- 【詳細】をクリック。
【アカウント設定を自動的に検出して管理】のチェックが外れていることを確認。
- ポートが【25】となっていることを確認。
※【SSL を使用】の へチェックは入れません。
- 【セキュリティ保護されていない認証を許可】のチェックを入れる。

確認後、【OK】をクリック。

11



- 【詳細】をクリック。
- 【アカウント設定を自動的に検出して管理】のチェックを外す。
- 【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除】にチェックを入れる。すぐ下の選択箇所は【即時】を選択。

即時や 1 日後、1 週間後などはお好みのもので結構です。

MEMO

チェックを入れない場合、サーバにメッセージのコピーを残します。
別のパソコンでも同じメールを受信したい時などにチェックを外します。

※ただし、メッセージのコピーがサーバに残りますと、新しいメッセージを受信できなくなることがありますのでご注意ください。

- ポートが【110】となっていることを確認。
※【SSLを使用】の はチェックは入れません。
- 【セキュリティ保護されていない認証を許可】にチェックを入れる。


12



- 11 の選択後、左上の赤丸をクリックし閉じる。
- 保存しますか?とメッセージが出てきたら、【保存】をクリック。

以上で完了です

設定の確認方法

メッセージの作成画面で【宛先】にご自分の【メールアドレス】を入力し、【件名】【本文】に「テスト」など適当な文字を入力してツールバーの  をクリックしてください。テストメールが受信されれば正しく設定できています。

⚠ アルファベットの大文字、小文字の入力間違いにご注意ください。